

仙台 OLC 創立 30 周年記念事業

オリエンテーリング 岩沼海浜二日間大会

兼 第 11 回北海道・東北オリエンテーリング選手権大会
プログラム

日時:平成 16 年 7 月 31 日(土)-8 月 1 日(日)

会場:宮城県岩沼市 岩沼海浜緑地 北ブロック

主催:仙台オリエンテーリングクラブ、宮城県オリエンテーリング協会

共催:オリエンテーリング北海道・東北連絡協議会

協力:東北大学オリエンテーリングクラブ、京都大学オリエンテーリングクラブ

福島県オリエンテーリング協会、EMIT 協会

後援:宮城県、宮城県教育委員会、岩沼市、岩沼市教育委員会

目次

ご挨拶	…3
本大会に関する注意事項	…4
大会役員	…5
交通	…6
大会の流れ	…9
7月31日(土) ロングディスタンス競技	
8月1日(日) リレー競技	
競技に関する情報	…18
使用地図	
トレインプロフィール	
コース距離	
注意事項	…20
大会問合せ先	…20
第11回北海道・東北選手権	
レースの展望と見所	…21
クラブ対抗戦ルール	…23
北海道・東北地区大会案内	…25
スタートリスト	…27
ロングディスタンス競技	
リレー競技・スプリント競技	

ご挨拶

仙台オリエンテーリングクラブ会長・大会実行委員長 岡本 和広

この度は、オリエンテーリング岩沼海浜二日間大会(兼)オリエンテーリング北海道・東北選手権大会にご参加いただき、ありがとうございます。

仙台 OLC は来年、創立 30 年を迎えます。少し気が早いのですが、プレ 30 周年として、調査・運営の面で戦力の充実した今、一昨年の「青葉の森」、昨年の「台原森林公園」を調査、運営した経験を活かし、全くの新規トレイン、ニューマップでの二日間大会に挑戦しました。今大会のトレインは、プロフィールにも触れられている様に、海岸トレイン特有の防砂林と線状特徴物が複雑に入り組む雑木林が隣接しているため、周囲の雰囲気が目まぐるしい変化をお楽しみいただけるものと思います。また二日目のリレー競技では、ほとんど高度差のないコースでスピーディーでスリリングな競走を堪能していただくために、演出方法やビジュアル区間に工夫を凝らす予定ですのでご期待ください。

夏真っ盛りの大会です。給水などには十分気をつけて運営するつもりですが、参加者の皆様も体調管理には十分注意を払い、無理をなさらない様お願いいたします。

それでは、岩沼の防砂林と砂浜を全力で駆け抜け、この夏の思い出としてください。皆様の健闘を祈ります。

本大会に関する注意事項

(必ずお読みください)

○ 本大会は青空会場です

本大会は、「岩沼海浜緑地 北ブロック」の「多目的広場」を会場として利用します。降雨や夏の強い日差などに対して各自で対策を立てるようにしてください。

○ 本大会では公園を利用しております

「岩沼海浜緑地」は地元の方々の貴重な憩いの場です。競技中はその点を踏まえ、マナーある行動をお願いいたします。特に、公園内の植え込みを飛び越えたり、横断したりすることは固く禁止いたします。

これらの行動が発覚した場合は、直ちに失格の措置を取らせていただきます。また、公共施設たる公園施設の保護のため、本大会では金属スパイクつきシューズの使用を禁止いたします。ご不便をお掛けしますが、参加者の皆様のご理解をお願いします。

また、金属スパイクつきシューズの使用を禁止いたします。ご不便をお掛けしますが、参加者の皆様のご理解をお願いします。

○ 交通量の多い道路等を横断します。

本大会では、交通量の多い道路を横断する機会が何度かございます。また、海岸の砂浜に行楽のための車両通行がみられるところがあります。各自で交通の安全には十分に気をつけ、不用意な飛び出しなどはしないようお願いいたします。一部では役員が横断に関する指示を行いますが、必ず役員の指示に従うようにしてください。

○ 「かぶれ」の可能性ががあります。

本大会の試走会中に、何人かが松の木にかぶれています。中にはかなり深刻なかぶれを患った者もいます。皮膚の弱い方は十分に対策を行ってください。

○ 本大会は少人数で運営しています。

本大会は全部で 15 人以下の運営者で運営するため、きめ細かいサービスが行えませんが、予めご了承ください。本大会では地図回収を行いませんが、競技を終えた方は競技前の参加者に絶対に地図を見せることのないようお願いいたします。

また、本大会ではゼッケンのための安全ピン(4 個)は各自で用意していただきますようお願いいたします。

大会役員

名誉大会長 高橋弘壽
(オリエンテーリング北海道東北ブロック連絡協議会会長、福島県OL協会会長)

大会会長 後藤公佐(宮城県オリエンテーリングクラブ協会会長)

大会副会長 野村圭司(北海道オリエンテーリング協会会長)

川村博信(青森県オリエンテーリング協会会長)

玉沢徳一郎(岩手県オリエンテーリング協会会長)

富樫博之(秋田県オリエンテーリング協会会長)

松田伸一(山形県オリエンテーリング協会会長)

大会実行委員長 岡本和広
(仙台オリエンテーリングクラブ会長、宮城県オリエンテーリング協会副会長)

大会運営責任者 菊池 正昭

競技責任者 米本 路憲

コース設定 ○禅洲 拓 米本 路憲

地図作成 ○米本 路憲 伊藤 実 岡本 和広

菊池 正昭 小林 啓恵 禅洲 拓

受付 ○菊池 正昭 菅原 輝男 三上 千香子

スタート ○姫野 祐子 小林 啓恵 高橋 春彦

ゴール・演出 ○櫻本信一郎 禅洲 拓 的場 洋輔

矢萩 靖 米本 路憲

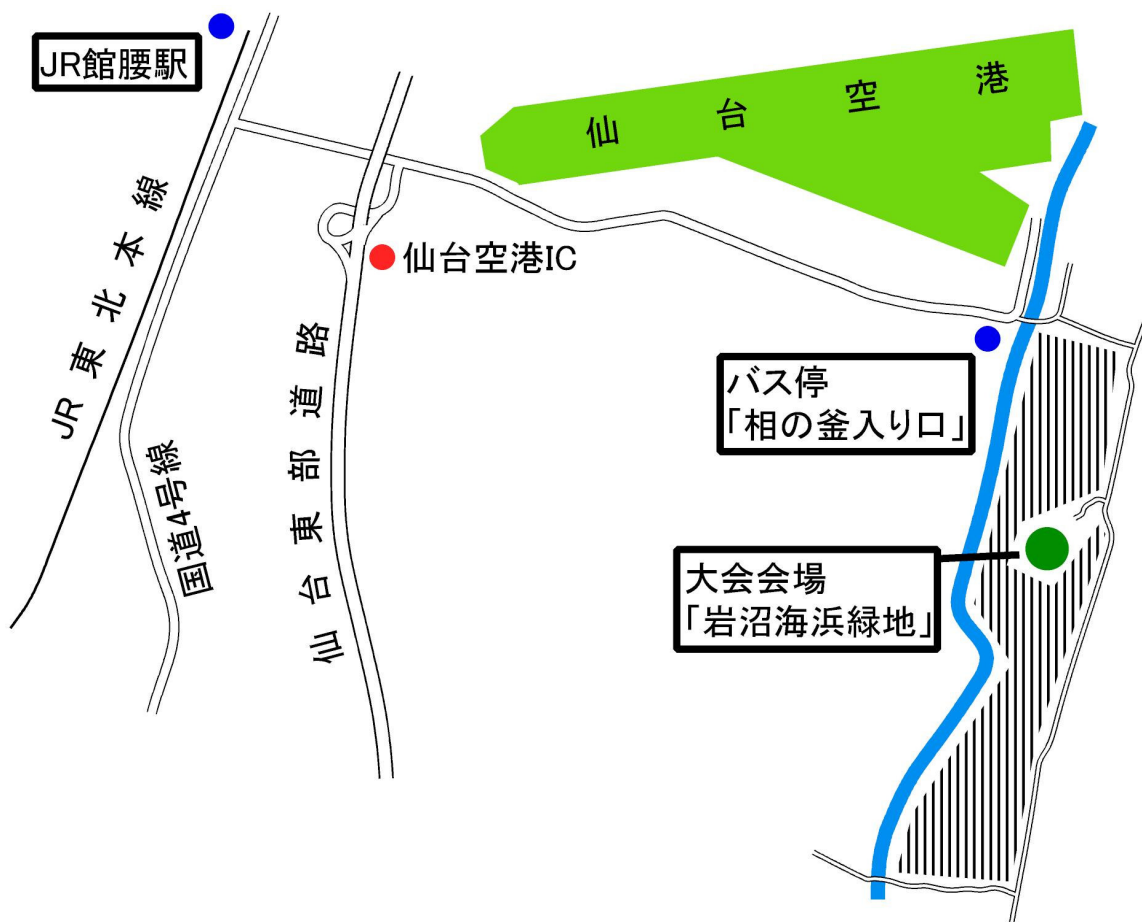
救護 ○青柳 健太 青木 豊明 亀谷 光洋

齋 恒夫

大会コントローラー 松澤 俊行(三河 OLC)

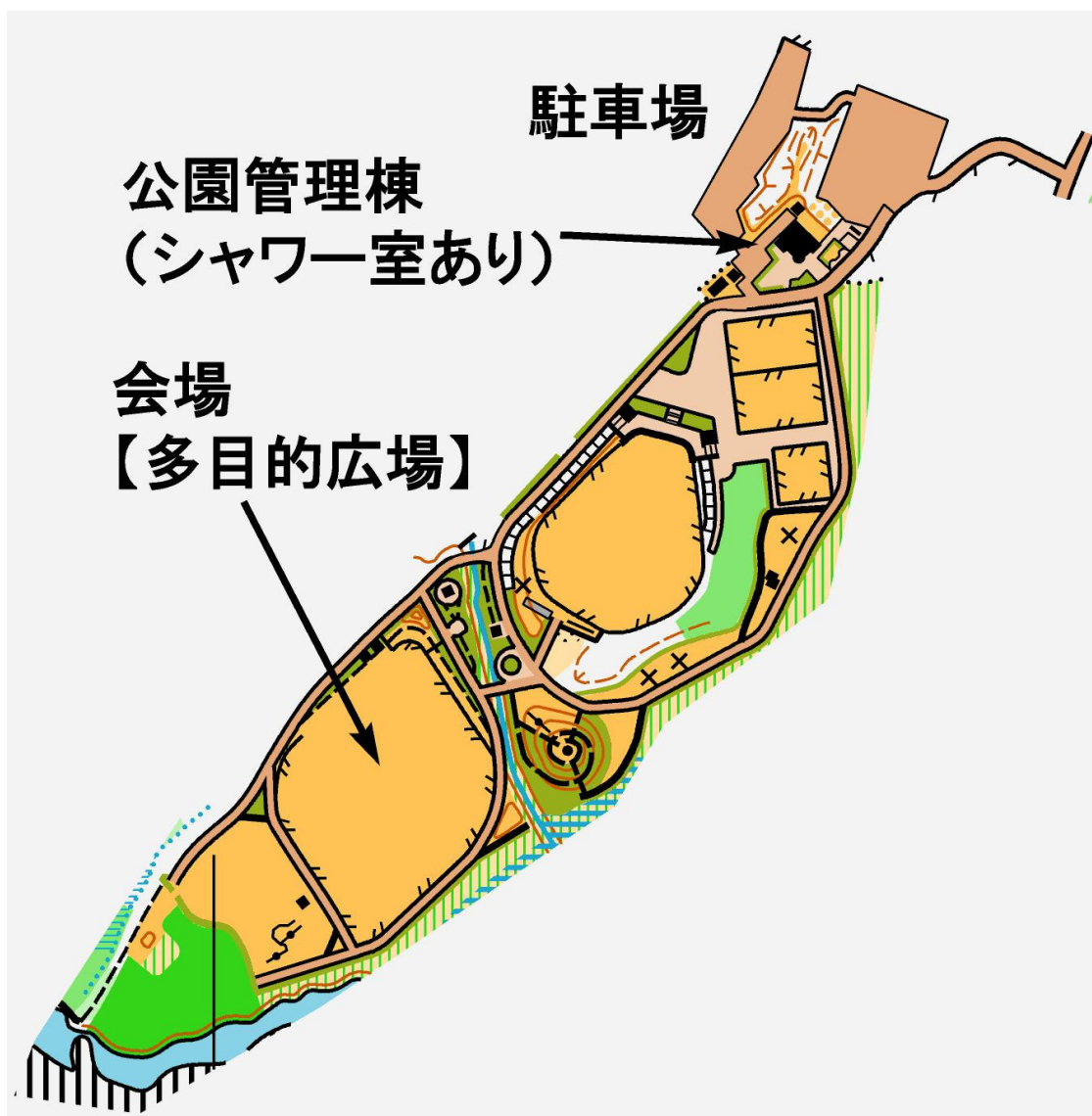
交通

○会場周辺図



※ コンビニエンスストアは、「仙台空港」I.C.から会場まで間に1つあります。但し、南側(進行方向反対車線側)にありますので、ご注意ください。

○会場図【岩沼海浜緑地北ブロック】



※ 公園管理棟にあるシャワー室をご利用できます(有料 100 円)。利用するときは、管理棟事務室にお申し込みください。

※ トイレは管理棟、野球場、多目的広場周辺に点在しています。

※ 開園時間は 8:00-18:00 となります。

・公共交通機関でお越しの方

【電車】

JR 東北本線館腰駅下車、「仙台空港」行きバス 6 分、「相の釜入り口」バス停下車 (270 円)、徒歩25分。「相の釜入り口」及び、仙台空港からの経路上で、看板による誘導を行います。

(バスは一般の利用者もおりますので、なるべく時間的余裕を持ってお越し下さい。)

○ バス時刻表

JR 館腰駅→仙台空港

相の釜入り口→JR 館腰駅

7:25

12:12

8:07 8:45

13:57

9:30

15:17 15:42

10:00 10:49

16:04 16:32

11:05 11:51

17:01 17:35

12:49

18:17 18:27

13:33

14:34

(1日目10時台、2日目8時台には、

満車時のために臨時増発用のバス待機を要請しております。)

【飛行機】

仙台空港より徒歩 45 分

・自家用車でお越しの方

仙台東部道路「仙台空港」J.C.から 5 分。仙台空港ICより東へ約4キロ先を岩沼海浜緑地の案内に従い右折その後立て看板による誘導あり

○ 駐車場について

大会会場には「岩沼海浜緑地」の駐車場がございますが、数には限りがあります。全ての参加者を受け入れるだけの余裕はあると考えていますが、万が一駐車場が一杯になった場合、仙台空港及びバス停「相の釜入り口」周辺の有料駐車場をご利用ください(1日 400-800 円程度です)。

大会の流れ

7月31日(土) ロングディスタンス競技

○ 会場レイアウト【多目的広場】



※ 本大会は青空会場です。主催者側で更衣用のテントは用意いたしますが、各自、雨天に対する対策をお願い申し上げます。

○ 当日の流れ

10:30-12:00 申し込み受付【受付】

- ・ 当日参加の方は受付にて参加申込をしてください。
- ・ 事前申し込みの方は受付を通る必要はありません。受付テント近くで配布物の配布を行っておりますので、各自お受け取りください。
 - E-card(年代別クラス、Bクラス)
 - コントロールカード(体験・初心者クラス)
 - ゼッケン
 - バックアップラベル
 - コントロール位置説明表
- ・ **安全ピンは本大会では配布いたしません。各自でご用意ください。**
- ・ ゼッケンは胸の位置に取り付けてください。
- ・ 受付にてコンパスの貸し出しを行っております。このとき保証金として 500 円頂戴いたしますが、コンパス返却の際にお返しいたします。
- ・ 受付にて初心者説明を行います。初めてオリエンテーリングを体験される方や、まだ経験が浅い方などは競技説明を受けてください。

☆ウォーミングアップエリアの開放

本トレインの公園部分をウォーミングアップエリアとして開放いたします。ウォーミングアップ用の地図を用意しておりますので、受付に申し出て地図をお受け取りください。地図料金は 300 円です。

ウォーミングアップ中、一般の来園者や競技中の参加者と衝突しないよう、十分にお気をつけください。

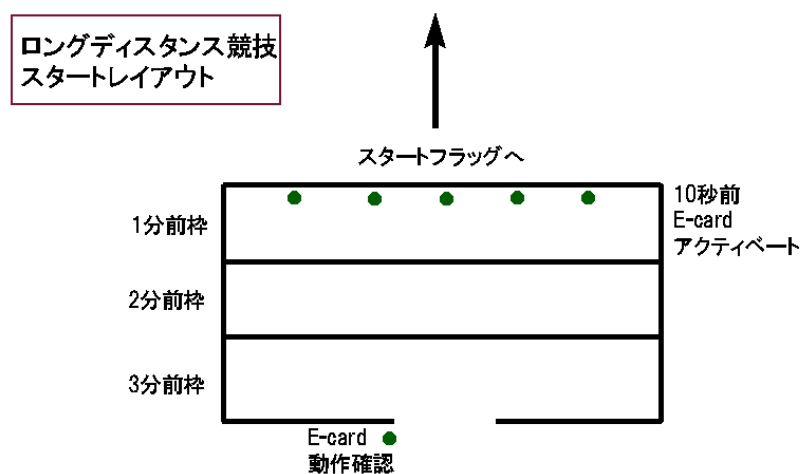
12:30- スタート【スタート枠】

【スタート地区】

- ・ ゼッケンを着用し、E-card またはコントロールカードを持参の上、スタート 3 分前までにスタート地区までお越しください。
- ・ スタート地区には、現在の時刻を示す時計が置いてあります。スタート 3 分前になりましたら、役員に E-card (コントロールカード)、ゼッケンの確認を受けた上でスタート枠にお入りください。
- ・ E-card を使用するクラスは、スタート枠入り口にあるユニットに E-card をはめ込み、

E-card の動作確認を行ってください。

- ・ スタート 2 分前になりましたら、ひとつ前の枠にお進みください。
- ・ スタート 1 分前になりましたら、ひとつ前の枠に進みます。
- ・ E-card を使用するクラスに参加される方は、スタート 10 秒前になりましたら、E-card をユニットにはめ、スタート時間になりましたらユニットから E-card をはずし、競技を開始してください。
- ・ コントロールカードを使用するクラスはスタート時間になるまでそのまま一番前の枠で待機し、スタート時間になりましたら競技開始となります。
- ・ スタート後、ミニポットの誘導に従い、地図置き場まで進み、各自自分のクラスの地図を取り、競技を進めてください。
- ・ スタートまでは赤色ミニポット及び赤白テープ誘導です。

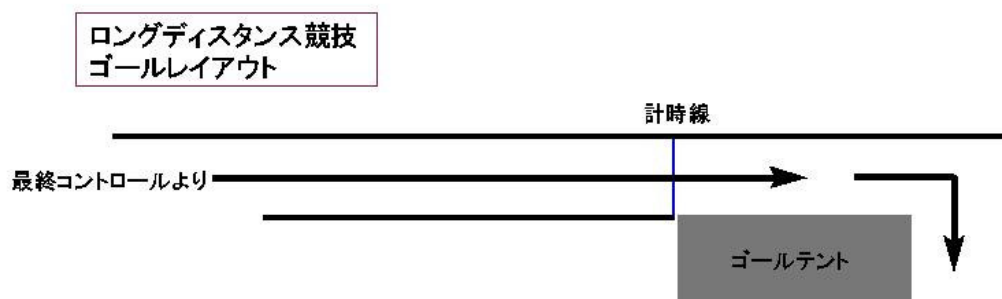


【競技】

- ・ 最終コントロールからゴールまで赤白テープ及び赤色ミニポット誘導となります。
- ・ E-card 使用クラスはゴールレーン上にあるフィニッシュユニットに対するパンチを以ってゴールとみなします。(パンチングフィニッシュ)
- ・ コントロールカード使用クラスはゴールレーン上にある計時線を切ることによってゴールとします。
- ・ 競技時間は各クラス優勝時間の 200%とします。これを越えた競技者は失格となります。
- ・ M21 クラスは一度地図交換があります。1 つ目のコー

スの最終コントロール通過後、ゴールには向かわず、
地図交換所で地図を交換し、再びスタートフラッグに
向かってください。(1枚目の地図は14:30に返却します)

- ・ 本大会では地図回収を行いません。競技を終えた方は、競技前の参加者に絶対に地図を見せることの無いようにお願いします。



16:00- 表彰式

- ・ 16:00 になりましたら、表彰式を行います。各クラス上位 3 名までを表彰いたします。表彰者の栄誉を皆さんで称えましょう。
- ・ 北海道・東北選手権対象者のうち、各クラス最上位者を本年度の北海道・東北選手権者として表彰いたします。また、対象者の上位 3 名も表彰いたします。

16:45 ゴール閉鎖

16:45 になりましたら、ゴールを閉鎖いたします。この時間までに通過が確認されなかった方については、遭難者として捜索の対象となる恐れがありますので、途中で棄権される場合でも必ずゴールにそれを申し出るようにしてください。

☆地図販売・成績表受付【受付】

14:30 以降、ロングディスタンス競技のコース地図、白図を販売いたします。

白図	100 円
コース地図	300 円

また、本大会の成績表についてもこの日から受付を行います。成績表は 300 円です。

8月1日(日) リレー競技

○ 会場レイアウト【多目的広場】



※ 本大会は青空会場です。主催者側で更衣用のテントは用意いたしますが、各自、雨天に対する対策をお願い申し上げます。

※地図置き場は常時開放しますので、ご自由に確認してください。

○ 当日の流れ

8:30-9:45 申し込み受付【受付テント】

- ・ 当日申し込みの方は参加申込を行ってください。
- ・ 事前に申し込んだ方はチーム毎配布物を受け取ってください。
 - ゼッケン
 - E-card 及びバックアップラベル
 - コントロールカード(RN、SN、M/W12、G、キッズ・家族組クラス)
 - オーダー用紙(スプリント競技は除く)
- ・ **リレー 競技参加者はチームごとにオーダー用紙を10:00 までに受付に提出してください。**
- ・ 受付にてコンパスの貸し出しを行っております。このとき保証金として 500 円頂戴いたしますが、コンパス返却の際にお返しいたします。
- ・ 受付にて初心者説明を行います。初めてオリエンテーリングを体験される方や、まだ経験が浅い方などは競技説明を受けてください。

☆ ウォーミングアップエリアの開放

8月1日においても、ウォーミングアップエリアを開放いたします。7月31日に開放していた部分に加え、ロングディスタンス競技で使用した一部の区域についても開放いたします。ウォーミングアップ用地図も販売いたします。各自受け付けに申し出て、地図をお受け取りください。地図代は 500 円です。

注意！

リレー競技会場における、ロングディスタンス競技地図の閲覧を禁止いたします。但し、1 日目のウォーミングアップ用地図についてはこの限りではありません。閲覧が発覚した場合、当該チームを失格と致します。

☆ パーク 0 併設

ウォーミングアップエリアとして開放した部分を利用してパーク 0 のコースを設定いたします。運営者側で計時・表彰等を行いませんが、ロング・リレーとはまた一味違うオリエンテーリングが体験できます。

参加を希望される方は別途受付に申し出てください。パーク 0 のコースの入った地図を販売いたします(500 円)。

10:00- デモンストレーション

- ・ 10:00 になりましたらスタート方法、走者交代に関する説明及びデモンストレーションを行います。ご注目ください。

10:30- スタート【スタート地区】

- ・ 各クラスのスタート時刻は以下の通りです。

➤ MA	10:30
➤ MJ/MS/MV/WA/WJ/WS/WV/MIX/RB/RN	10:35
➤ MAL/WAL/MAS/WAS/SB	10:40
➤ SN/M12/W12/G/キッズ・家族組	10:45
- ・ スタート 5 分前になりましたらスタート地区に集合してください。地図を配布しますが、競技開始まで地図は見ないでください。
- ・ E-card のアクティベートも行いますが、役員の指示に従ってください。(CC 使用クラスは不要)
- ・ スタートの合図と同時に競技開始となります。スタートフラッグまでは**赤色ミニポット及び赤白テープ誘導**です。

【走者交代(チェンジオーバー)】

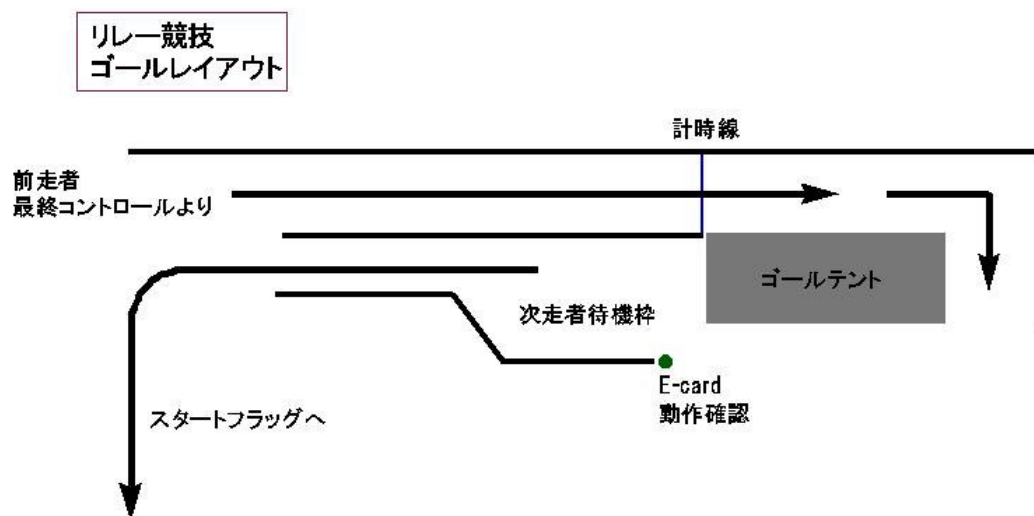
- ・ 最終コントロールからゴールまでは赤白テープ及びミニポット誘導です。
- ・ ゴールでの次走者との接触で走者交代とみなします。
- ・ 次走者にタッチした後ゴールにあるユニットにパンチし、ゴールしてください。(パンチングフィニッシュ)
- ・ 次走者は E-card (コントロールカード) 及びゼッケンがない場合、出走することはできません。
- ・ 次走者待機枠の入口には、アクティベートユニットが設置されています。
E-card を使用するクラスの次走者は必ず E-card のアクティベートを行ってから次走

者待機枠に入ってください。

- ・ アクティベートでは、アクティベートユニットに E-card をはめ込んで、赤いランプが点滅することを確認してください。
赤いランプが点滅しない場合は E-card が故障しているおそれがありますので、近くの役員に申し出て E-card の再発行を受けてください。
- ・ 次走者が次走者待機枠にいない場合は、役員にその旨を伝え、役員の指示に従ってください。
- ・ 第二走者以降の走者の地図は、チェンジオーバーゾーン先の地図置き場にありま。地図は地面に置かれたビニール袋の中にチーム毎に入れられています。
そこから自分のゼッケン番号と同じ番号の地図を取り出し、誘導にしたがって地図上のスタート位置へ向かってください。
- ・ 地図を取り間違えたチームは失格とします。自分の地図が見当たらない場合は近くの役員に申し出てください。

【1人の競技者が同じチームで2つ以上の走区を連続出走する場合】

- ・ ゴール後、引き続き出走する旨をゴール役員に申告し、ゴール枠を出てください。
- ・ E-card を交換後、スタート枠に向かい、スタート役員に引き続き出走する事を伝え、出走してください。
- ・ この場合、ゼッケンは同時に二つ以上付ける事を認めます。



13:30- リスタート

この時間までに第2、3走者がスタートできなかったチームは、この時間に一斉スタートとなります。**リスタート10分前になりましたら、スタート地区に集合してください。**なお、スタート地区集合後の走者交代は可能です。

リスタートを行ったチームも成績は正式なものとして認めます。

14:00 表彰式

- ・ 各クラス3位までを表彰します。表彰者の栄誉を皆さんで称えましょう。
- ・ 各クラスにおける北海道・東北地区のクラブの上位3チームを北海道・東北オリエンテering選手権団体戦入賞チームとして表彰いたします。
- ・ 2回目以降の出走者がいるチームはオープン扱いとなり、表彰対象とはなりません。
- ・ クラブ対抗戦の上位クラブもこのときに表彰いたします。

15:00 ゴール閉鎖

15:00になりましたら、ゴールを閉鎖いたします。この時間までに通過が確認されなかった方については、**遭難者として捜索の対象となる恐れがありますので、途中で棄権される場合でも必ずゴールにそれを申し出るようにしてください。**

☆地図販売・成績表受付【受付】

14:00以降、白図、全コントロール図、コース図を販売いたします。

白図	100円
コース地図	300円
全コントロール図	800円

また、本大会の成績表についても受付を行います。成績表は300円です。

競技に関する情報

○ 使用地図

2004 年仙台オリエンテーリングクラブ作成

縮尺 1:10000

7 月 31 日 B4 版、8 月 1 日 A4 版

※ RN/SN/M12/W12/G/キッズ・家族組クラス(8 月 1 日)及び二日間のウォーミングアップ用マップは 1:5000 A4 サイズ

等高線間隔 2m 通行可能性表記 4 段階 ISOM2000 に準拠
New Map

コントロール位置説明は IOF のコントロール位置作成既定に準拠します。

但し、M/W12、M/WN、M/WNL、RN、SN、G、キッズ・家族組は日本語による位置説明を行います。

カラープリンターによる印刷、ビニール袋による防水加工済。

○ テレインプロフィール

テレインは「岩沼海浜緑地」及びその周辺の家浜砂防林である。テレインの比高は殆どない。テレインは大きく海岸砂防林のエリアと平地林のエリアの、様相が全く異なる二つのエリアに分割される。

海岸砂防林エリアは、松を主体とする森林でクリアリングや微細な海岸地形がみられる。通行可能性は変化に富み、テレインの見通しも良好である。松の木の背丈が低くなり、見通し・通行可能性が大きく落ちるエリアも存在する。

平地林エリアは、広葉樹林と松の混合林である。目立つ地形は少ないが水抜きのための溝が大規模なネットワークを構成し、その間に森林整備のための通路(「切り開き」で表現)が網目状に通っている。通行可能性は全体的に低く、見通しは非常に悪い。

また、テレイン全体で、人工的なこぶ(「小さなこぶ」で表記)が多数見られる。ウォーミングアップエリアにもこのこぶは存在するので、一度確認してからレースに臨む事を強く勧める。

テレイン全体で技術的な難易度が高く、方向維持・距離把握といった基礎技術の差が、レース結果に大きな差をつけるだろう。

○ コース距離

7月31日 ロングディスタンス競技

1:	M21	10440m (1枚目 5040m 2枚目 5400m)	75分
2:	W21	7370m	75分
3:	M35	7390m	70分
4:	M50、M21S	6110m	60分
5:	M65、W35	4420m	45分
6:	W21S、W50、W65	3960m	45分
7:	M18、M20	5030m	50分
8:	W18、W20	4300m	50分
9:	M15、W15	3740m	45分
10:	M21B、M35B	5470m	
11:	M50B、M65B、W21B	4010m	
12:	W35B、W50B、W65B	3740m	
13:	M20B、W20B	4030m	
14:	MNL、WNL	5240m	
15:	MN、WN、G	3160m	
16:	M12、W12、キッズ・家族組	2050m	

8月1日 リレー競技・スプリント競技

1:	MA、MAL	5330m～5450m	135分
2:	MJ	4370m～4540m	120分
3:	MS	4410m～4540m	120分
4:	MV、MAS、WA、WAL、MIX	4200m～4340m	120分
5:	WJ	3860m～3940m	120分
6:	WS、WV、WAS	3660m～3700m	120分
7:	RB、SB	3860m～3990m	
8:	RN、SN、M12、W12、キッズ・家族組	1690m～1710m	

※ 本テレーンは比高が非常に低いため、登距離については省略した。

※ コース距離は変更になる可能性があります。

○ 給水について

本大会では開催時期を考慮して、ロング、リレーともに給水所を設けます。

注意事項

- ・ 他人の E-Card やコントロールカード、地図などを見かけても拾わないで近くの目立つところに置くようにしてください。
- ・ 途中で棄権する場合もそのまま帰宅せずに何らかの形でそれをゴールに申し出るようにしてください。ゴールを通過しない場合、行方不明者として捜索される場合があります。
- ・ 民家の敷地や地図上に示された立入禁止区域及び通行禁止箇所には絶対に入らないようにしてください。立入が発覚した場合、失格と致します。
- ・ 絶対に無理をせず、体の具合が思わしくないときは出走を取りやめるようお願いいたします。
- ・ 本大会のトレイン中には一般の来園者も居ますので、一般の来園者に迷惑を掛けないよう、マナーを守って競技を行ってください。
- ・ **参加者の不注意または過失による損害には主催者は一切責任を持ちません。**
- ・ 会場はきれいにご使用願います。会場にゴミ箱等はありませんので、ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・ プログラムからの変更及び追加点は公式掲示板に掲示しますので、参加者は必ず目を通すようお願いいたします。
- ・ 会場およびトレイン内は火気厳禁です。火の使用は絶対にやめてください。
- ・ 会場付近の海は遊泳禁止地域です。従って泳ぐことはできません。
- ・ 会場となる公園内でキャンプすることは禁止されています。

大会問合せ先

- ・ 競技に関する問合せ先

米本 路憲(よねもと みちのり) 大会競技責任者

〒982-0832 仙台市太白区八木山緑町 16-3 霽風寮

090-0762-1075(大会当日まで)

yonemoto@orienteering.com(29日 17:00まで)

大会 Web サイト

<http://www.orienteering.com/~miyagi/iwanuma2days/>

- ・ その他、大会全般に関すること

菊池 正昭(きくち まさあき) 大会運営責任者 090-6457-4939

第11回北海道・東北選手権

レースの展望と見所

男子選手権 M21 参加者41名

何といても優勝候補筆頭は現在日本ランキング1位で北東選手権初参加となる高橋善徳選手（ときわ走林会）だろう。海外経験も豊富で今回の海外に似たトレインでもすぐに対応し、他を圧倒する速さで優勝する展開が予想される。その他の有力選手として日本ランキング30位で今夏から海外に留学する堀江守弘選手（Team奥州）、大舞台に強い小野田雄介選手（SPUI TMEN）、昨年優勝でスピードレースに強い小林恭輔選手（東北大OLC）、粘り強い走りの佐野智人選手（札幌農学校）、やぶに強い渡辺研也選手（しましまフクの会）も参戦する。さらに、現在東北大大会（8月29日開催）の運営者で、同じく海岸トレインを調査中の銚立裕樹選手（東北大OLC）、高橋元気選手（東北大OLC）、後藤大輔選手（東北大OLC）の3人がどれだけ力を発揮するかも見所である。ほぼアップ0のトレインなためスピーディーなレース展開が予想されるが、夏の暑さによる体力消耗、一回現在地ロストするとリロケートが難しいトレインということを考えると誰にでも優勝可能性があるだろう。最後まであきらめずに走ってもらいたい。

女子選手権 W21 参加者9名

女子選手権クラスは大混戦が予想される。スキーOでも活躍している酒井佳子選手（札幌農学校）、日本ランキング34位下村佳奈選手（岩大OLC）、日本ランキング35位の千葉光絵選手（MGOLC）の3人の実力は均衡している。さらに今夏海外で力をつけて日本に戻ってきた荒井奈穂美選手（MGOLC）、門間幸恵選手（MGOLC）の2選手がどれだけ力をつけて戻ってくるかも見所である。今回のトレインが海外のトレインに似ているので、海外から戻ってきたばかりの選手にも十分に勝機はあるだろう。非常におもしろい優勝争いが予想される。

男子シニア選手権 M35 参加者6名

優勝候補は田中徹選手（京葉OLクラブ）だろう。過去優勝経験のある浦野弘選手（秋田OLC）、内山孝博選手（OLP兵庫）、鈴木宏選手（大井電気OLC）も実力があるので最後まで目が離せないレース展開になるだろう。

男子ベテラン選手権 M50 参加者2名

参加者は加藤一郎選手（福島県協会）、壮年男子クラス過去5度優勝の武石雄市選手（山形県協会）の2名のみで、それぞれの県協会の意地を見せてベテランの熱い戦いを繰り広げてくれることでしょう。M50クラスにもみなさん注目！

- * 女子シニア選手権W35、女子ベテラン選手権W50は参加者がいないので開催しない
- * 昨年度より、男女選手権、シニア選手権、ベテラン選手権と呼称が変更された。

オリエンテーリング 北海道・東北選手権保持者

選手権名		第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
		H.5.10.3	H.6.5.22	H.7.11.5	H.8.9.15	H.9.9.28
		岩手県盛岡市	福島県大玉村	宮城県石巻市	秋田県天王町	青森県青森市
		県選手権大会	F T V大会	県民OL大会	県民OL大会	OL県民大会
男 子	青年男子選手権	柿並義宏 東北大OLC	入江 崇 東北大OLC	野田健夫 チーム白樺	野田健夫 チーム白樺	野田健夫 チーム白樺
	成年男子選手権	鈴木 宏 大井電気 OLC	浦野 弘 秋田県 OL 協会	鈴木 宏 大井電気 OLC	鈴木 宏 大井電気 OLC	内山孝博 OLP兵庫
	壮年男子選手権	武石雄市 山形県 OL 協会	武石雄市 山形県 OL 協会	武石雄市 山形県 OL 協会	武石雄市 山形県 OL 協会	智田真人 秋田OLC
女 子	青年女子選手権	石川恵美子 東北大OLC	白鳥裕子 宮城学院 OLC	丹羽美智子 東北大OLC	小林啓江 青葉会	小原 文 岩手大学 OLC
	成年女子選手権	佐藤典子 郡山OLC	佐藤典子 郡山OLC	佐藤典子 郡山OLC	—	佐川芳子 秋田OLC
	壮年女子選手権	高橋順子 二本松OLC	三上 千香子 仙台OLC	高橋順子 二本松OLC	三上 千香子 仙台OLC	—

選手権名		第 6 回	第 7 回	第 8 回	第 9 回	第 10 回
		H.10.9.20	H.11.11.14	H.12.10.29	H.13.5.4	H.15.10.5
		山形県山辺町	岩手県雫石町	福島県福島市	山形県米沢市	秋田県天王町
		山形県民大会	単独開催	県選手権大会	米沢 2 日間	県民大会
男 子	青年男子選手権	岩倉 毅 OLP兵庫	中里勝彦 盛岡市	安田忠寛 二本松OLC	八 卷 得 郎 無所属	小 林 恭 輔 東北大OLC
	成年男子選手権	宗形竜憲 二本松OLC	宗形竜憲 二本松OLC	伊藤 博 広島OLC	宗形竜憲 二本松OLC	宗形竜憲 二本松OLC
	壮年男子選手権	智田真人 秋田OLC	智田真人 秋田OLC	西内秀一 相双OLC	智田真人 秋田OLC	武石雄市 東根市
女 子	青年女子選手権	斎藤奈緒美 郡山市	—	松浦 睦 二本松市	—	—
	成年女子選手権	佐藤典子 郡山OLC	—	西内 のり子 相双OLC	佐藤典子 福 島 市	—
	壮年女子選手権	高橋順子 二本松OLC	三上 千香子 仙台OLC	菊地恵美子 二本松OLC	高橋順子 二本松OLC	—

平成14年は都合により中止

クラブ対抗戦ルール

本大会では、大会に併設してクラブ対抗戦を開催いたします。ロングディスタンス競技の年代別・Bクラス上位数名及びリレー競技のNクラス以外のチーム上位数チームにポイントを与え、二日間の合計で勝敗を競います。大会の表彰式において対抗戦上位6クラブを表彰いたします。また、「学生クラブ特別表彰」として、学生クラブ上位3クラブを特別表彰いたします。なお、当日参加者もポイント対象者となります。

具体的なポイント配点法は以下のとおりです。

①1日目：個人戦

(1)M21, W21

(2)(完走者6人以上の場合(注1))(注2)

1位	12点
2位	11点
3位	10点
4位	9点
5位	8点
6位	7点
7位	6点
8位	5点
9位	4点
10位	3点
11位	2点
12位	1点

(2)その他の年代別、Bクラス

(完走者12人以上の場合(注1))

1位	6点
2位	5点
3位	4点
4位	3点
5位	2点
6位	1点

②2日目：リレー(注3)

(1)MAクラス

(完走チーム12チーム以上の場合(注1))

1位	12点
2位	11点
3位	10点
4位	9点
5位	8点
6位	7点
7位	6点

(2)MIX,WAクラス

(完走チーム8チーム以上の場合(注1))

1位	8点
2位	7点
3位	6点
4位	5点
5位	4点
6位	3点
7位	2点

8位 5点
 9位 4点
 10位 3点
 11位 2点
 12位 1点

8位 1点

(3)その他のA,Bクラス(完走チーム6チーム以上の場合(注1))(注2)

1位 6点
 2位 5点
 3位 4点
 4位 3点
 5位 2点
 6位 1点

注1:完走者(チーム)が規定人数(チーム数)未満の場合は、最下位を1点とし、順次1点を加算する。

注2:実際に加算されるのは、各クラブ最も得点が高くなるような2クラスのみである(年齢層の狭い 学生クラブのため)

注3:混成チームの場合は、チーム獲得得点を各1/2とします。

例)あるクラブにおいて

1日目個人戦:	M21A	3位	8位
	M20A	3位	
	M35A	4位	
	W21AS(完走者4人)	3位	
2日目リレー:	MA	3位	12位
	MIX	5位	

であったとすると、このクラブが獲得するポイントは

1日目個人戦:	M21A	10点(3位)+5点(8位)
	M20A	4点(3位)
	M35A	3点(4位)
2日目リレー:	MA	10点(3位)+1点(12位)
	MIX	4点(5位)

の計37点です。この場合W21AS(完走者4人)の2点(3位)は加算されません。

北海道・東北地区大会案内

本大会のほかにも北海道・東北地区では様々な大会が開催されております。どの大会も遠方からの参加に値する素晴らしい大会なので、是非北海道・東北地区に足をお運びください。本大会会場で要項配布・会場申し込み受付を行うはずです。

8月29日 **第27回東北大学オリエンテーリング大会**
宮城県仙台市宮城野区、若林区荒浜海浜公園周辺砂防林

会場: 荒浜小学校

大会 Web: http://www.geocities.jp/tohoku_olc/

ひとくちコメント:

本年度の北海道・東北地区の大会で唯一の日本ランキング指定大会。本大会と同じく、海岸砂防林の（実質）New Mapでの開催となる。どちらかというに変則的な本大会のトレインと違い、典型的な海岸砂防林であり、大いに楽しむことの出来るトレインが提供されるだろう。東北大会で初めて、ミドルディスタンス形式を取り入れ、エキサイティングなレース展開が期待できる。

9月5日 **第27回北海道大学オリエンテーリング大会**
北海道札幌市真駒内郊外

会場: 札幌市立真駒内南小学校 体育館(予定)

大会 Web: <http://circle.cc.hokudai.ac.jp/huolc/competition/>

ひとくちコメント:

暑い夏は涼しい北海道へー。久々に北大単独での大会開催となる。前日のパークオリエンテーリング大会とあわせて二日間大会となっており、その気になれば3日間オリエンテーリングが楽しめる日程となっている。会場・トレインへのアクセスは良好で、北海道観光を絡めた大会遠征も十分に可能である。

「北海道は遠い」と躊躇する向きもあるかもしれないが、大会 Web に紹介されている「格安交通手段」で合理的な資金での遠征が可能となるだろう。

10月17日 第20回岩手大学オリエンテーリング大会
岩手県岩手郡安代町 安比高原スキー場 安比プラザ

大会 Web: <http://www10.plala.or.jp/urabun/20th/>

ひとくちコメント:

クラブ存亡の危機から、ここ数年で奇跡的な復活を遂げた岩手大学の大会。久しぶりに開催された第19回大会の、「学生クラブ離れした」地図を始めとする)優れた競技環境に衝撃を受けた参加者は多いはずだ。

今年度は安比高原の New Map での開催となる。スキー場を中心とした変化に富むトレイルは遠方から参加する価値も十分にある。

昨年ショートディスタンス競技を行ったが、本年度はインカレの日程改訂(秋にロングディスタンスが開催)に伴い、ロングディスタンスに競技形式を変更。インカレ・東日本大会直前のロングディスタンス競技の優れた練習機会になるはずだ。

安比高原の様々なイベントを割引で体験できるようになるなど、アフターオリエンテーリングも十分に楽しめる大会となっている。